

## お陰様で40周年・・・

当社は親会社である千代田化工建設の海外展開を機に、初代会長でもあった玉置明善の「千代田化工建設の子会社として国内工事部門を担当する」「独自に営業活動を行ない、新規顧客の開拓に努める」「施工能力と競争力を向上させ、事業の拡大を図る」「競争力強化の為には八光会（千代田化工建設工事協力会）以外の中小業者を育成培養する」「工事技術者は、技術の裏付けと指導力を身に付けたスーパーバイザーに育成する」という5項目にわたる命題を携え設立され、今日まで40年に亘る業務展開を行なってきました。

これもひとえに日本経済を支え、発展に導いてこられた顧客企業の皆様を始め、我々と共に手を取り合って現場工事に取り組んで頂いた協力会社の皆様のご支援の賜物であると、ここに深く感謝を申し上げたいと存じます。

経営の中核と位置付けた「メンテナンスエンジニアリング」では、顧客装置の高度化に合わせ、更に先を見通すための設備診断技術の習得に追われる日々でありました。設立初期よりエンジニアリング振興協会（現エンジニアリング協会）、また平成2年には日本メンテナンス工業会にも入会し、業界情報や技術情報の収集に努め、徐々にではありますが顧客企業様からの信頼を賜わり、今や中堅メンテナンス企業として、石油精製プラントはもとより、石油化学・一般化学・食品・ファインケミカルズと幅広い分野での事業展開をさせて頂いております。

この40周年を新たなスタートと定め、今後とも鋭意努力を惜しまない所存でございますので、益々のご支援を賜わります様、お願い申し上げます。

平成26年4月3日

代表取締役社長  
監物 義二